



第2クォーター、攻めるソニーHCの真野由佳梨選手(左)

女子はソニーHCが22回目V 男子は岐阜朝日クラブが5連覇

ホッケー 全日本選手権

ホッケーの全日本選手権は11月28日、岡山県赤磐市で男女の決勝が行われ、女子はソニーHCが2年ぶり22回目の頂点に立ち、男子は岐阜朝日クラブが5年連続5回目の優勝を果たした。

ソニーHCは前年覇者のコカ・コーラを1-0で下した。決勝点を挙げた小川里佳選手は「練習してきたことをいつも通りに



第4クォーター、相手選手と激しく競り合う岐阜朝日クラブの福田昇司選手(左)

プレーできてゴールにつながった。連覇できるように1年間また練習する」とさらなる飛躍を誓った。

岐阜朝日クラブは山梨学院大学に先取点を許したが、第3クォーターに同点に追いついた。両チームともに追加点を奪えず、サッカリーのペナルティーキック(PK)戦にあたるシュートアウトでの勝負にもつれ込み、岐阜朝日クラブが6-5で競り勝った。田中世蓮主将は「相手の動きが良く、苦しい戦いだった。最後まであきらめなかったことで勝った」と話した。

イチローさんが高校球児を指導 「強くなりたい」の手紙にこたえて

プロ野球のオリックスや米大リーグのマリナーズなどで活躍したイチローさん。本名鈴木一朗さんが11月29日、東京の国学院久我山高校で選手を指導した。高校球児を現場で教えたのは、昨年12月の智弁和歌山に続き2回目。

同校の部員が「野球がうまくなりたい、強くなりたい」という内容の手紙をイチローさんに送ったことが、今回の直接指導が実現するきっかけとなった。イチローさんは球児たちに「すごく気持ちの伝わる手紙。大切に保管している」と思いを伝えた。

イチローさんは走り方について質問されると、後ろに腕を大きく振ることなどをアドバイス。上田太陽主将は「すごくいい経験になった。自分たちの目標は夏の甲子園ベスト8。そこに向かっている中で、イチローさんが来てくださったのは力になる」と感謝した。

同校は今秋の東京都大会で優勝し、来春に甲子園球場で開催される選抜大会出場が有力になっている。



国学院久我山の選手を指導するイチローさん(左)